

学校だより

川中 TIMES

Trying for your dreams

佐賀市立川副中学校

学校通信 第15号

令和6年11月26日

文責 校長 馬郡直樹

郷土学習 開催

佐野常民に学ぶ

11月15日（金）、佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館前館長 諸田謙二郎さんを講師にお招きして、郷土学習 全校道徳 「三度の困難を乗り越えて」を開催しました。諸田謙二郎さんには授業の始めの部分で「佐野常民のこころ」について話をいただきました。学習のめあては、『郷土の偉人「佐野常民」の生き方を通して、自分の考えと他者の考えを比較し、困難を乗り越える生き方について考える。』でした。各クラスで活発に意見が交わされていました。一部（グループの意見）を紹介します。

○発問 3つの困難を乗り越えた佐野常民の行動から、「自分が困難に直面した時、それを乗り越えるために何が大切だろうか。」では・・・

○発問に対する生徒の答えは

- ・やる気 ・考えること→実行すること ・愛 ・あきらめない
- ・協力 ・メンタル ・信頼 ・努力 ・根性 ・仲間

などの意見が出ていました。

授業の最後の振り返りでは、「未来の自分を考える」として、18歳の自分に手紙を書いてもらいました。1年生2名の手紙を紹介します。

OHさん(1年2組)「18歳の自分へ」

その時は高校野球を代表する選手になり、もうプロへの進路が決まったことでしょう。これからも努力をして、自分のふるさとの佐賀をよくした佐野常民先生みたいに周りを大切にできるひとになりますように。

ENさん(1年2組)「18歳の自分へ」

高3の自分は何をしていますか？中1の私は高校受験のためにテストで高得点をとることを頑張っています。もし、今大学や自分の夢をあきらめようとしているなら佐野常民先生をみならって一杯努力をしてください。



諸田謙二郎さんによるオンライン講話



学級での授業の様子＝2年2組

◆◆交通安全教室を開催しました◆◆

11月20日（水）に佐賀南警察署交通安全課から江口孝啓さんを講師にお招きして開催しました。実際の事故の動画により事故の恐ろしさを感じることができ、また、死亡事故に遭わないためには、「止まって左右確認」「安全なタイミングでの横断」「ヘルメットの着用」が必要と話されました。3年2組 KMさんが「交通ルールを守り事故に遭わないようにしたい」と謝辞を述べました。



各種表彰式等 開催

日頃からの思いや課題意識の発表！

各種表彰式や少年の主張大会等、川中生の発表の場がありましたので、紹介します。

第74回社会を明るくする運動佐賀地区保護司会作文コンテストでは、3年HYさんの作文が応募総数624点の作品から優秀賞に選ばれました。作文は「明るい地域社会を作るには」という題で、罪を犯した後立ち直ろうと決意した人を支えるためにも、地域でコミュニケーションをとったり、挨拶をしたりするなどして地域社会を明るくしていくことが大切だという内容でした。

第44回川副町「少年の主張」大会では、3年KRさんが会長賞、2年TSさんが審査員特別賞でした。TSさんは「自分らしさについて考える」というテーマで発表し、内容だけでなく主張する力についても審査員から高評価でした。KRさんについては、佐賀市大会に出場しますので、改めて紹介します。

令和6年度佐賀広域消防防火ポスターコンクールでは、1105点の作品から3年KRさんが優秀賞を受賞しました。画家の金子剛先生からは、「ここまで大胆に描ける人はいない。火災を感じる」と講評がありました。

県庁本丸通りで開催されたアスリート陸上2024では、2年NWさんがパリオリンピック日本代表の上山紘輝選手と50m走で勝負しました。NWさんの感想は「アスリートの人には負けてしまったけど、全力をぶつけられたので良かったです」でした。

画像は配布した通信をご覧ください。

画像は配布した通信
をご覧ください。

発表の様子
=HYさん

発表の様子
=TSさん

画像は配布した通信
をご覧ください。

画像は配布した通信
をご覧ください。

表彰式の様子
=KRさん

スタート前の様子=NWさん（左）

生徒会長 立会演説会

川中の未来は任せました！

生徒会長選挙運動が11月18日から実施され、朝の運動や給食時間での意見放送などで、各候補がそれぞれの公約等をアピールしました。21日（木）に立ち会い演説会・生徒会長選挙が開催され、3人の候補全員が理想の川中像や思いを語りました。「この3人になら誰にでも任せられる」と感じました。以下候補者3人の公約などについて紹介します。

◆2年1組 UMさん 「有言実行。よりよい学校にします。」

①意見箱の積極的な活用（学校がより過ごしやすい場所に） ②給食時間の放送などの川中チャンネルの実施（みんなが楽しめるように） ③自問清掃のレベルアップ（さらにきれいな川副中に）

◆2年2組 IYさん 「自分から行動できる川副中学校を作り上げます。」

①あいさつクラスマッチの開催（さらに活気のある川副中に） ②募金活動の実施（自分にできることを考える機会を） ③意見箱の設置（学校生活を充実したものにするために）

◆2年3組 KHさん 「生徒全員が楽しめる手助けをします。」

①給食中に音楽を流す（給食時間を楽しく） ②意見箱の設置（生徒の思いを叶えたい） ③クリスマスの時などに縦割り班で楽しめるイベントの開催（仲を深め、より一体となった川副中に）